

白金鍍金工業社長

まきのまき
眞矢 眞矢氏

さあ! 出番

IT'S YOUR TURN

曾祖父が創業し、親子でバトンをつないできた。4代目として事業の発展と従業員の幸福度向上に努める。大学でメッキの研究に励み、在籍したアイシン精機(現アイシン)では生産管理や原価管理について学んだ。



EV普及見据え塗装対応

メッキをはじめとした表面加工が強い。射出成形や組み付けも一貫して手がける。2年前には塗装ラインを整備。電気自動車(EV)の普及により仕様が変わる。メッキよりも塗装が好まれる傾向。どちらも対応できるようにする」と話す。

7月にセレンディッブ・ホールディングスなどが運営する事業承継ファンドと資本業務提携。「遊戯機器などに事業を広げるほか、外部の知見を取り入れデジタル変革(DX)や原価低減を加速する」。休日は3歳の息子、1歳の娘と遊ぶ。(名古屋・川口拓洋)

11年(平23)早大理工卒、同年白金鍍金工業入社。12年アイシン精機(現アイシン)入社。14年白金鍍金工業取締役。愛知県出身、37歳。6月28日就任。(名古屋市守山区花咲台2の1001)